


FRIENDS

 **The Friendship Force of Saitama** 会報 第 61 号 (2004)

2005 年の交換決まる 1 回の渡航 (2 週間) と 2 回の受け入れ

F F 埼玉の 2005 年度交換が、先ごろ正式に決定しました。春と秋の受け入れ、6 月にイギリス渡航と、私たちの希望通りとなりました。

おおよその時期と相手先をご紹介します。

2005 年 5 月 受け入れ

相手先 **リガ(Riga)、ラトビア (Latvia)**



80 万近い人口を抱えるラトビアの首都リーガは、バルト三国では抜きん出た大都市。「すべての道はリーガに通じる」というと、どこかで聞き覚えのある感じだが、実際に古くからラトビアで使われていた言葉である。地理的にラトビアの中心に位置し、またバルト三国全体の中心にあるリーガは、まさにこの地域の首都とも言えるだろう。

かつて「バルトのパリ」と呼ばれた町並みもソ連時代には手荒く扱われ、ついには「零落した貴婦人」とまで言われた。しかし独立後の復興はめざましく、修復され美しい微笑を取り戻した建築も少なくない。

2005 年 6 月 渡航 イギリス

渡航先 **Hertfordshire 一週目 (6/7~6/14)**

Cleveland County 二週目 (6/14~6/21)

Hertfordshire ...ロンドンの北方 St. Albans(セント・オールバンス)をベースとしたクラブで、会員はオックスフォードやロンドン在住の方もいるそうです。

Cleveland County ...1984 年から活動しているクラブですが、会員数は約 28 名という小さなクラブのようです。ほとんどの会員は退職者ということですが、ゲストを歓迎する気持ちは非常に大きい...と言っておられます。通常、滞在中にはウエルカム、フェアウエルパーティーのほかにも 2 回のバスツアー、市長によるレセプションなどがあるそうです。

地域 ...Cleveland County は海岸地帯から内陸まで広い地域です。地域内にはノース・ヨーク・ムーアズ(イギリスで一番広大な国立公園)、ウィットビー(北海に臨む歴史的な港町)、ダーラム(聖者に選ばれたイングランドの聖地)、ヨーク(イングランド北部の古都)、その他湖水地方や Howard 城をはじめ多くの古城があります。

2005 年 10 月 受け入れ

相手先 **Kauai(カウアイ)、Hawaii(ハワイ)**

Kauai は 2003 年 10 月に私たち埼玉クラブが訪問したクラブです。多くの友人に出会い、楽しい交流をしてきました。

今度は私たちがお返しをする番です。渡航した人も、しなかった人も、一緒になって温かくお迎えしましょう。

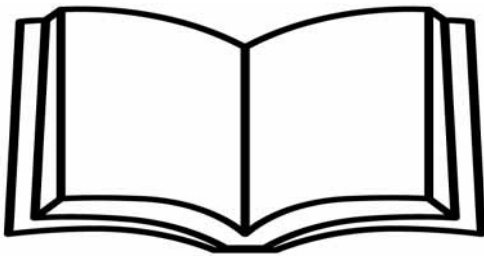
酷暑と集中豪雨

異常気象の日本列島

7月、新潟県では集中豪雨に見舞われ水害による大被害が発生しました。FF新潟クラブの皆さんはどうしているかと心配し、埼玉クラブでは会長名でお見舞いの意を表しましたところ、ご丁寧なお礼状が届きましたのでご紹介いたします。(画像略)

このたびは、ご丁寧な災害のお見舞いをいただきまして大変ありがとうございました。当クラブ会員の一部も被害地域に在住している関係で連絡をとっておりますが、なかなか通じません。先回の豪雨では当地区(横越町)は阿賀野川という大河の下に位置している関係上、土手が決壊しないかと心配しましたが、海に近いせいもあり大事に至りませんでした。しかしながら河川敷の農作物はすべて冠水し全滅しました。昨日の再度の豪雨は前回ほどでないにしろ、画像の通りです。お見舞いありがとうございました。TFF新潟 会長 伊藤文吉

ハンドブック編集中です!



2002年10月、FF埼玉の10周年記念事業として「フレンドシップ・フォース・ハンドブック」を製作することにし、編集を進めてきていました。会員誰もが、ハンドブックをみればFFのすべてが分かるように、そして、誰でもEDが出来るようにすること...が大きな目的です。

しかし2002年秋、アトランタの国際本部内に思わぬ変動があり、交換のマニュアルも、クラブのマニュアルにも変革がでてきました。埼玉クラブでは、この一連の動きがある程度落ち着くまで製作を延期してきましたが、本年度中に製作発刊することに決め、現在編集作業を進めております。クラブ運営、交換の仕組みなど、わかりやすく説明してあります。

来年EDをなさる方はもちろんのこと、会員の皆さんも興味深くご覧いただけることと思います。



スペシャル・エクステンジ

イギリス・アンティーク・エクステンジ

FF Devon クラブの友情と歓待を楽しみながら、イギリスのアンティークを学びませんか? この交換は全世界のFF会員が対象です。

期日: 2005年3月3日~13日

ロンドンのホテル集合・解散

参加費: \$1475. (6泊のDevon ホームステイ・4泊のホテル代・バス代・入場料・ホテル朝食代・FFプログラムフィー等が含まれています) ホームステイの後、1日半のコッツウォールズ行きもあります。

詳しい情報はルイジアナ州バトンルージュのVicki Vanceさん vcvance@aol.com にご連絡ください。

インフォメーション ウェブサイト

www.antiques-fairs.com/

全会員に緑の名札ができました!

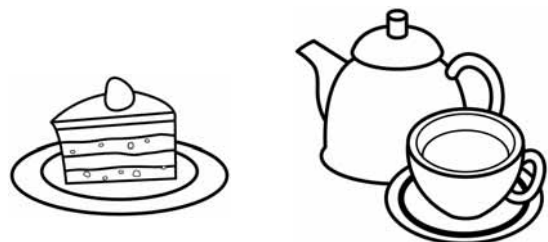
渡航プログラムに参加された方だけが持っていた緑の名札ですが、このたび全会員の名札を作りました。これまで行事のたびに事務局が名札を準備していましたが、これからは参加される皆さんは常に緑の名札をご持参ください。なお、紛失してしまった方は、事務局にお申し出ください。実費でお作りします。

今年も茶話会があります!

昨年11月に開催された茶話会には、たくさんの方が集まってくださり好評でした。今年も11月7日(日) 午後に開催いたします。

一年を振り返って思い出を語り合ったり、来年度の予定を聞いたり、楽しいひと時がもてることと思います。今からカレンダーに印を付けておきましょう。

後日詳細をご案内いたします。



英会話レッスン

Keyword - 4

say

say は、相手が実際に言った言葉をそのまま直接伝える役目を果たします。

She said, "It's going to be OK."

(彼女は「大丈夫よ」と言った)

このように、say を使えば、彼女が実際に発したセリフをつなげればいいので簡単ですね。同じ内容を She told me that it was going to be OK. (彼女は大丈夫だろうと言った) と言うことも出来ますが、実際に言った言葉をそのまま伝えることで、会話がいきいきしてくるのです。つまり say は、書き言葉よりも会話の中でこそ、持ち味が生かされる動詞なのです。

say は日常会話で使われる動詞の第4位です。身近に起こった出来事を、やさしい英語で臨場感たっぷりに伝えてみましょう。

練習

1. My grandmother often said "work hard!"

おばあちゃんは「働け!」ってよく言ってたんだ。

2. How do you say suika in English?

「すいか」は英語でなんて言うの?

3. They say there is a ghost in the basement.

地下室に幽霊が出るそうだ。

* They say ... は、「...だそうだ」という意味でよく使われる表現です。

4. I asked my mother but she said no.

お母さんに聞いたけど、ダメって言われた。

5. "I'm hungry", he said to himself.

「お腹がすいた」と彼はひとりごとを言った。

6. He said "I want to see you again"

彼は「また会いたい」って言った。

* say のように相互の意思の伝達のために用いる動詞を「コミュニケーション動詞」といい、他に tell、talk、ask、call などがあります。

1. He said "Don't go out."

彼は「外に出るな」と言った。

2. He told me not to go out.

彼は外に出ないようにと私に言った。

3. What are you talking about?

何を話しているの?

4. Can I ask you some questions?

いくつか質問していいですか?

5. Please call me Mika.

ミカって呼んでください。

理事会報告

2004年8月7日(土)

報告事項

1. ブラジル受け入れについて
 - ・ピザ取得のための書類を用意して8/2、EMSで郵送した
 - ・ピザに関して、早めにこちらから連絡したほうがよかったのではとの反省から、今後事務局で資料をファイルに綴じてE Dに渡す
 - ・8/8に受け入れ中の行事案内を全会員に送付する
2. 2005年交換について
 - ・5月ラトビア受け入れ、6月イギリス渡航が正式決定したのでE Dを選出してF F Iに書類を提出しなければならない
3. 各係より
 - 会計 = ・月次報告
 - 事務局 = ・世界大会の申し込み早割りは8/20まで延期になった
 - ・名札を7/28に発注済み(14名分)
 - ・ニュースレター61号を8月中旬に発行予定
4. その他
 - ・新潟クラブにお見舞いを出した結果、丁寧なお礼が届いた

審議事項

1. ハンドブックについて
 - ・ブラジル受け入れ終了後(9月中旬)に編集作業を再開する
2. 下半期の活動について
 - ・11月7日(日)に茶話会開催
 - ・12月12日(日)または12月11日(土)に臨時総会とクリスマス会を開催予定とし、会場確保をする

ポルトガル語であいさつ!!

間もなくブラジルから32名のアンバサダーが来場します。時にはポルトガル語でご挨拶してみたいかがでしょうか。簡単なポルトガル語をご紹介します。

おはよう Bom dia! (ボン ジーア)

こんにちは Boa Tarde! (ボア タールデ)

こんばんは Boa Noite! (ボア ノイテ)

元気? Como vai? (コモ ヴァイ)

げんきです Bem (ベン)

はじめまして Muito Prazer (ムイトプラゼール)

はい/いいえ Sim / Não (スイン)/ (ナウン)

ありがとう(男性) Obrigado! (オブリガード)

ありがとう(女性) Obrigada! (オブリガーダ)



CLUB CALENDAR

8月31日(火)	ブラジル交換ウエルカムランチ 「レガーロ」
9月1日(水)	東京観光 10時~16時
9月3日(金)	午前 さいたま市長訪問 午後 日本文化体験
9月4日(土)	フェアウエルパーティー 「カルタスホール」
9月11日(土)	午前 定例理事会 午後 受け入れ反省会

理事会報告

2004年6月12日(土)

報告事項

1. ソウル受け入れについて
 - ・ソウルクラブEDより全員無事帰着したとの連絡があった
 - ・予算内で活動できた
2. ブラジル受け入れについて
 - ・アンバサダーは大人30名、幼児3名、合計33名の予定
 - ・8/30~9/6 = 埼玉滞在、9/6~9/12 = 山形滞在
3. 日本大会 代表者会議について
 - ・支援委員会の解散
 - ・支援委員会への援助金は仮に「TFF全日本運営費」とする。
 - ・Field Representative(略 Field Rep)の設置
 - ・Field Rep のコーディネーターとして石井嗣代氏、Field Rep に村田英男氏、鈴木美津子氏を推薦。西日本と関東ブロックは未定。
 - ・TFF日本のホームページを認可。
 - ・日本大会の引き受けクラブ=ブロックごとに引き受け、順序は関東、中部、北日本、西日本の順。2006年は山形クラブが担当。
4. 2005年交換割り当て
 - ・渡航はイギリス(6月)、受け入れはカウアイ(10月)とラトビア(5月)が割り当てられたので承諾した。
5. 各係より
 - ・会計=月次報告
 - ・事務局=5/15 FF 埼玉のホームページ開設
FF 埼玉のPR = ・さいたま市国際交流協会のHP、機関紙で会員募集。生涯学習総合センターにニュースレター20部をおいている。今年の世界大会=11/4~11/7、ロサンゼルスにて開催。アジア・パシフィックフェスティバルは2005年5/8~5/12。(オーストラリア)

審議事項

1. ブラジル受け入れについて
 - ・平井氏、家庭の事情によりEDを交替。新EDは堀内会長サブEDに平井氏
 - ・表敬訪問=さいたま市長に依頼
2. 2005年受け入れ
 - ・10月カウアイクラブの受け入れは正式決定した。(2週目は大阪クラブ)
3. ハンドブックについて
 - ・6/29 ハンドブック編集会議
 - ・ハンドブックを作る目的を明確にする。 誰にでもFFのすべてがわかるようにするため

編集後記

酷暑の夏、皆さんはどのように過ごされましたか。早くさわやかな秋の風が待ち遠しいですね。

理事会報告

2004年7月16日(金)

報告事項

1. ブラジル受け入れについて
 - ・滞在中のプログラムが決定した
 - ・7/4にホストマッチングリストを送付済み
 - ・アンバサダーは大人30名、幼児2名 計32名に決定
2. ハンドブックについて
 - ・6/29に編集作業を行った
3. 各係より
 - 会計 = ・月次報告
 - ・新会員1名(高畑美千子氏)
 - 事務局 = ・ニュースレター60号発行、
 - ・Devon(イギリス)でのアンティーク Exchange の紹介
 - ・世界大会の申し込み早割りは8/6まで

審議事項

1. ブラジル受け入れについて
 - ・9/3は午前にも市長訪問、午後にも日本文化体験が組まれており、アンバサダーの昼食は用意する方向で検討する
 - ・フェアウエルパーティーには、乾杯程度の飲み物を予算内で用意する。
2. FFの名札について
 - ・これまで交換に参加していない会員全員の名札をブラジル受け入れ行事に間に合うように注文する。
3. その他
 - ・カウアイ交換のED = 野澤明子氏に決定
 - ・マイクの購入 = 次回の総会で決める
 - ・新潟水害に会長名で見舞い
 - ・8/7午後、ホストのためのワークショップ開催
 - ・ハンドブック製作 = 製作の必要性や現状をニュースレターで報告する。



編集・発行

ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局
 〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮 4-69-19
 TEL: 048-651-2210 FAX: 048-667-2796
 発行日 2004年8月27日 第61号